

明るいまちづくり住民大会



▲東日本大震災の捜索活動を真剣に聞き入る 130 人の参加者

参加者、防災への意識を高める WIND' S演奏に大きな拍手

幕別町手づくりのまち推進委員会が主催する「第35回明るいまちづくり住民大会」が11月27日に札内福祉センターで開催され、約130人の町民が参加しました。

この大会は、住民自らが「明るく、豊かな、住みよい」地域を築くことを目指し、毎年この時期に開催されています。



▲会場を盛り上げたWIND' Sの皆さん

今年の住民大会は、基調講演として、東日本大震災の被災地へ、緊急消防援助隊北海道隊として派遣された幕別消防署の近藤慎哉さんを講師に招き、当時の被災地の状況や捜索活動の様子が報告されました。

滞在時の生活環境の過酷さや津波の被害による水中での捜索が困難だったことを語っていました。

講演後は、小学校や養護施設などを中心に演奏活動を行なっている「WINDS」の皆さんによる40分間のミニコンサートが行われました。

キャンディーズや加山雄三さんのメドレーなど、誰もが一度は耳にしたことのある曲が多く演奏されました。歌詞を口ずさみながら楽しむ参加者の様子が見られました。

1階ロビーでは、同委員会が花いっぱい運動の一環として毎年行なっている「ガーデニング写真展」も同時開催されました。

今年は65点の素敵な花壇の写真が展示され、訪れた方は足を止めて見入っていました。

手づくりのまち
推進委員会